



コミュニティ福島は 9周年!

コミュニティ福島は、皆さまに支えられ、7月21日に開所9周年を迎えました!

7月19日(土)、20日(日)の2日間、開催した9周年記念イベント「コミュニティ福島ギモン★ハンター」では、イグ・ノーベル賞受賞の研究者によるトークショーやサイエンスショー、普段入ることのできない本館・研究棟での実験体験、工作コーナーなど、子どもたちが自ら疑問に思うことを探し、楽しみながら答えを見つける企画を開催! 約2,600人の多くの方に御来場いただき、笑顔あふれる2日間となりました! 御参加ありがとうございました!



9周年記念イベント ギモン★ハンター

東山教授によるイグ・ノーベルトークショー

ろ過装置をつくらせて自然の力を体験しよう!

「のりのり&ひなひな」によるサイエンスショー

四足歩行ロボットの操作を体験してみよう!



環境創造センター研究体験講座

コミュニティサイエンスアカデミアネクスト

を実施しました!

安積高校2年生(7月17日)、福島高校1年生(8月1日)、磐城高校1、2年生(8月6日)の生徒83名が環境創造センターならではの研究を体験!

普段触れることのできない機器を用いて、試料の調整や測定を行い、その結果を考察・発表することで、科学への興味や関心を高めました。



ふくしま 未来創造 カレッジ

Fukushima future creation college



福島と世界、地球の課題を考え、未来へとつなぐ学びをテーマに『ふくしま未来創造カレッジ』(全5回)が8月24日(日)から始まりました。第1回は、気象予報士の依田司さんをお迎えし、ワークショップでは受講生の積極的な意見が飛び交いました。次回10月12日(日)は、国際協力師の原寛太さんをお迎えして「本当に意味のある社会貢献」というタイトルでご講演いただきます。

国際原子力機関(IAEA)による講義を実施

県とIAEAで2013年から2022年まで実施してきた放射線や除染等の研究に関する協力プロジェクトの成果について、IAEA職員が7月7日(月)~9日(水)、12日(土)に未来を担う大学生等に講義を行い、約230人の方

に御参加いただきました。

参加者からは「原発事故による災害と対策について考えるきっかけになった」、「福島県の現在の状況と今後の課題がどうあるのかが理解できた」という御感想をいただきました。



コミュニティフェスティバル in Autumn

を開催します!

日時 9月21日(日)
9:00~17:00

場所 コミュタン福島



研究成果報告会

~福島環境を見つめ、ともに歩んだ10年の軌跡~

2025.10.28火・29水・30木
会場 福島県環境創造センター交流棟
[福島県郡山三軒町1-1-1] コミュタン福島

環境創造センター開所からの10年間で実施してきた研究成果を報告します!

オンライン参加も可能です!



業務紹介

環境創造センターでは、環境の保全や県民の安全・安心のために、一般環境中の有害物質等のモニタリングや、工場や処分場等の排水の水質を分析しています。今回は、調査・分析部 環境調査課が行っている大腸菌数の分析業務について紹介します。

工場等の排水基準「大腸菌群数」が「大腸菌数」に変わりました。(令和7年4月施行)

ふん便汚染がある水には、赤痢菌やコレラ菌等の病原菌が存在する可能性があります。これまで、ふん便汚染の有無の基準として「大腸菌群数」が測定されてきました。

しかし、「大腸菌群数」にはふん便汚染のない水やふん便性菌以外の土壌等の自然由来の菌が含まれることがあり、そのことが問題視されてきました。

また、今日では、簡便な大腸菌の培養技術が確立されています。

このことから、よりの確にふん便汚染を把握するため、令和7年4月に工場等の排水基準が「大腸菌数」に見直されました。

$$\text{大腸菌数} = \text{ふん便性菌 A} + \text{ふん便及び土壌や水中にもいる菌 B}$$

$$\text{大腸菌群数} = \text{ふん便性菌 A} + \text{ふん便及び土壌や水中にもいる菌 B} + \text{土壌や水中にいる非ふん便性菌 C}$$



排水基準	改正前	大腸菌群数 3,000個/cm以下	改正後	大腸菌数 800CFU/mL以下
------	-----	----------------------	-----	---------------------

■ 試験方法

大腸菌数は培養法で試験します。工場等の排水を大腸菌が育ちやすい培地に入れ、大腸菌が増えやすい温度(37℃)で24時間培養することで、大腸菌がいるかどうか調べ、大腸菌がいる場合はその菌数を数えます。試験は安全キャビネットの中で、手指をエタノール消毒したり、採水瓶の口を火炎滅菌したりして、汚染がないよう注意して行います。



◀ 培養後の培地
大腸菌と大腸菌群を色で区別することができる

大腸菌	青色
大腸菌以外の大腸菌群	赤色

福島県環境創造センター

福島県の環境回復・創造に向けた「モニタリング」、「調査研究」、「情報収集・発信」、「教育・研修・交流」の業務を行っています。環境創造センターホームページより、県内市町村の空間線量、大気環境等のモニタリング情報を御覧いただけます。



福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」

TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727

入場無料

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜(月曜が祝日の場合、翌平日)・12月29日~1月3日
- ホームページ <https://com-fukushima.jp/>



- 車をご利用の場合 磐越自動車道船引三春ICより約5分
- 電車をご利用の場合 JR磐越東線三春駅より車で約12分
- 三春町町営バスをご利用の場合 三春駅~環境創造センター(コミュタン福島)へ(コミュタン福島をご利用の方はバス料金無料) 年末年始(12月31日~1月3日)を除き毎日(1日4便)運行



田村西部工業団地内、ドームが目印です。